資料1

【作成趣旨】

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第26条第1項の規定に基づき、教育委員会の事務等について点検及び評価を行い、その報告書を議会に提出し、公表していく。

【構 成】

- 第1章 教育委員会点検評価報告の概要
- 第2章 教育振興基本計画における各事業の実施状況
- 第3章 教育委員会の活動等に関する事業実施状況報告
- 第4章 学識経験者による意見
- 第5章 今後の方針

【報告概略】

1 20の作戦 Plus One (重点施策) の実施状況報告

で30人学級を試行的に実施した。

作戦	「みんなで育てるみよしっ子」の充実と周知啓発	
PlusOne	みよし市教育プラン掲載の「みんなで育てるみよしっ子」のパンフレットを作成し、市内小中学校の全家庭に配布し	
1 1000110	た。「家庭教育だよりはぐぐみ」においても、その内容を掲載し、周知を図った。	
作戦1	子育て総合支援センターでの交流・相談活動の推進	
11 120	子育てに関する様々な相談の内容を分析し、子育て支援に対する市民のニーズを把握した。 育児講座を年23回	
	開催した。今後は子育て総合支援センターの運営を民間事業者に委託し、相談を受ける体制を充実させる。	
作戦2	放課後児童クラブによる子育て支援の拡充	
	移送事業の受け入れ先(児童クラブ)を2箇所(南部、緑丘)から3か所(中部、南部、緑丘)へ拡充を実施した。モデ	
	ル校2校(北部、天王)で地域全体で子どもを育てる場として放課後子ども教室の実施を検討・開設準備を実施した。	
作戦3	家庭の教育力向上のための啓発活動の推進	
	「広報みよし」に「家庭教育だよりはぐくみ」を掲載し、家庭の教育力向上に向けて広報・啓発を図った。子育てに	
	関連する機関と連携し、家庭教育だよりの内容のニーズを把握し、家族で考える機会となるよう努めた。	
作戦4	困難さを抱える家庭に対する個別支援の充実	
	専門相談員と、学校や行政・福祉等の関係機関とのケース会議を開催して情報共有し、連携して支援にあたった。	
	相談機関の周知を図るチラシを配布することにより、保護者から直接専門相談員へ相談できる体制を整えた。	
作戦5	主体的・対話的で深い学びを実現するための、教員の資質向上への取組	
	初任者研修や教員2、3年目研修では、授業参観を行い、学び合い、学びを深める授業づくりの手立てについて協	
	議できた。教科領域等指導員研修会において、新学習指導要領に対応した評価規準の見直しについて情報共有を	
11-WF	図った。	
作戦 6-1	授業におけるICT活用の推進 教育研究員のICT活用指導案集を作成し、それを基にした実践紹介をワークショップ形式で実施した。この研修会	
0-1	教育が元貞が1016万円有等条果を1下放し、それを蓋にした美銭紹介をグークショップが式て美地した。この別で云 の会場校の教職員は、活用方法にイメージがもて、授業支援ソフトの活用率状況が大幅に上昇した。	
作戦	新たな学びを支える I C T 教育環境整備の推進	
6-2	### #################################	
0 2	活用した。教員用タブレットを追加整備したことで、授業だけでなく、校務用としても活用が進んだ。	
作戦7	ALT・小学校外国語対応非常勤講師による外国語指導の充実	
11 12/	教職員を対象に、ALTによる外国語活動研修会を実施(小中連携を意識した取組)した。 ALTの協力を得て、8月	
	にイングリッシュキャンプを行った。小学生5・6年生を対象に実施した。	
作戦8	道徳教育の研究推進	
	道徳推進教師研修会で授業研究を行うとともに、各校にて情報モラルに関する授業を実施した。また、実践した情	
	報モラルに関する道徳科の指導案を集め、前年度に引き続き指導案集を作成して学校へ配付した。	
作戦9	みよし市体力向上計画の推進	
	「いいじゃんスポーツチャレンジ in みよし」として、8の字跳びの通信制大会を実施し、みよし市の HP に結果を掲載	
	した。市内全小中学校が参加した。市のスポーツ祭においても、8の字跳びを種目として取り入れた。	
作戦 10	個別支援を要する子どもへのサポート体制の充実	
	外国人の未就学の子どもに対して、年間15回のみよしっこひろば(プレスクール)を継続実施した。本年度の実績	
/ <u>-</u> \\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	を保育園長会や幼稚園長会で報告し、必要な家庭へのさらなる周知を図った。	
作戦 11	小中学校における学級指導体制の充実	

小学校中高学年の技能教科を中心に、一部教科において教科担任制を実施した。市内小学校1校の小学4年生

作戦 12 大規模改修による学校施設の整備 三吉小学校大規模改修3期工事、南中学校大規模改修1期工事の契約を5月に締結し、計画どおり2、3月に 工事を完了した。天王小学校普通教室棟建設及び職員室増築工事の契約を7月に締結した。 作戦 13 「みよし市版コミュニティ・スクール」の設置 コミュニティ・スクールの設置を、三好中・北中・南中・三好丘中・三好丘小の5校とした。三好中学校では、清掃 活動を学校と地域で協働して取り組むことを継続して実施し、その実績を情報共有することができた。 作戦 14 サンライブの生涯学習拠点化の推進 春夏諡座48諡座開催、秋冬諡座55諡座開催、新春諡座48諡座開催した。サンライブ以外でも、生涯学習諡 座を受けられるよう、関係各所と調整した。 作戦 15 地域や自主的サークルによる生涯学習の推進 生涯学習活動団体への継続的な助成を実施した。生涯学習活動団体数を増やすために、広報みよしへの掲載 を行った。 作戦 16 総合型地域スポーツクラブの育成 市内3総合型地域スポーツクラブに対して、それぞれ運営補助金を交付した。中学校の休日の部活動の地域移 行について、総合型地域スポーツクラブが部活動の受け皿となることについて協議及び検討を行った。 作戦 17 歴史民俗資料館展示の充実 春季企画展「大地を探れ!みよしの遺跡・地質調査最前線」、夏季企画展「カセしずきおじさんのコレクション」、秋 季特別展「西大平藩」、冬季企画展「第41回ひな人形展」を開催した。 作戦 18 サンライブでの充実した図書館サービスの推進 ボランティア方向けの養成講座を開催し、本に親しむ機会をつくり、市民の方への読書への関心の周知を図っ た。小中学校用の貸し出しの書籍を学年に応じて複数用意した。電子書籍サービスの充実に向けて選書した。 作戦 19 ふるさと学習の推進 各校で副読本「みよし」を活用し、地域の方に話を聞く機会をもったり、文化施設や農業施設等の見学をしたり、 体験を取り入れた学習を実施した。初任者教職員を対象に、「みよしを知ろう」の研修を実施した。 作戦 20 学校ボランティアをきっかけとした地域教育力の結集 「みよし未来塾」を夏休み12日間、冬休み3日間に延べ284人の中高生が参加した。三好中学校で地域コーデ

2 学識経験者による意見

地域移行に向けて、積極的に検討を進めた。

(1)「みよし市教育振興基本計画の令和4(2022)年度施策実施状況をめぐる成果と課題—学校教育を中心に—」 名古屋大学大学院 教育発達科学研究科 教授 石井 祈児

リーフレットを作成し、家庭・地域・学校が総ぐるみで子どもたちの成長を支援するという理念を発信したこと(作戦PlusOne)で、相談の受け皿を確保し、相談体制の充実が図られるようさらなる専門相談員の配置拡充を期待する(作戦④)。 友達と話し合う授業が好きな児童生徒の割合が高く、子どもたちが楽しいとなってきていること(作戦⑤)、限られた予算の範囲内で工夫をこらし、少人数指導や少人数学級を実施していることは、きめ細かく見守り支援することになり、子どもと教師の関係がより良好なものとすることにつながり評価できる(作戦⑩)。安心・安全・快適な学校環境づくりは、今後想定外の事態に備えた、さらなる改善に取り組んでもらいたい(作戦⑩)。情報モラル教育の推進(作戦⑥)については、タブレットの活用(作戦⑥)とも連動する課題である。成果指標の設定についても見直しが必要である。個別の指導計画の活用マニュアル作成については、子どものきめ細やかなサポートにつながるものになることを期待したい(作戦⑩)。

ィネーターの常駐化を目指し、研修会を積極的に行った。部活動の地域移行のための会議を行い、休日部活動の

(2)「みよし市教育振興基本計画の令和4(2022)年度実施状況をめぐる成果と今後の展望―社会教育・生涯学習を中心に―」 愛知教育大学 教育学部 准教授 中山 弘之

令和5年度の計画にサンライブ以外の施設において講座が開催されること(作戦⑭)、総合型地域スポーツクラブで活動した人数が増加しており、今後のさらな活動の発展が期待できること(作戦⑯)、「資料館在り方検討会」において、歴史民俗資料館の発展に向け、「あるべき姿」「既存機能の維持と拡充」」「連携の促進」の3項目に分けて検討されていることは、方向性としていずれも重要であり評価できること(作戦⑰)、三好中学校の実践をモデルとしながら、市内中学校への地域コーディネーターの配置を実施することができたことは評価できる。今後は市内コーディネーター同士の実践共有と研修による力量形成が鍵となる(作戦⑳)。

市民ニーズを具体的につかむには、市民との対話が重視されることから、社会教育主事有資格者の配置を検討してはどうか。資料館在り方検討会においても、積極的な「共同学習」の営みとして検討が進められることを期待したい。

20の作戦 Plus One 成果指標に対する 准捗状況

次代を担う 子どもをみ んなで大切 に育てる

Plus One

「みんなで育てるみよしっ子」 を市民で共有し、子どもたちを 育てます

「みんなで育てるみよしっ子」 を知っている割合

	現状(R4)	目標(R7)
	市民20%	市民70%
	保護者18%	保護者70%

(1)

安心して子育てができ る環境を整えます

気軽に相談できる人・場所 がある人の割合(就学前) 現状(H30) 月標(R7) 91.7% 95%

2

働きながら子育てをす る市民を応援します

放課後児童クラブの利用 四音数

, u ,		
現状(R4)	目標(R7)	
667人	640人	

| 子育てに役立つ情報をたくさん発信します

広報と共に配布する家庭教育だよりを読んでい る保護者の割合

現状(R4)	目標(R7)
41%	70%
	-

<参考>R4年度家庭教育だよりテー ● 5月「イイトを ・ 7月「およりでは ・ 7月「およりでは ・ 7月「おまりでは ・ 7月「おまりでは ・ 7月「親子でする ・ 9月「健康子で教養」 ・ 11月「親子金の妻 ・ 11月「将来の夢、ありますか?」 **(4)**

子育でに困っている家庭を たくさんの手で支えます

学校以外に相談できる公的機 関を知っている保護者の割合 現状(R4) 月標(R7) 33% 60%

(5)

自ら考える力のつく楽しい授業を "みよし12"で実践します

「話し合う活動を通じて、自分 の考えを深め、広げている」と 実感する児童生徒の割合

	現状(R4)	目標(R7)
	小学校81.3%	小学校 85%
	中学校 80.0%	中学校 85%

6-1

子どもがICTを活 用する力を育てます

教員の ICT 活用指導力 現状(R4) 月標(R7) 指導に ICT を活 指導に ICT を活 用して指導でき 用して指導でき る教員の割合 る教員の割合 68% 80%

6-2

新たな学びを創造するため のICT環境を整備します

人一台タブレットの活用状況 現状(R4) 月標(R7) 【参考】R4 授業での活用 年度63% 90%以上を 调3回以上使 維持 用率

生きた英語に触れる外国語学 習を充実させます

学校が英語の授業で「ALT を積 極的に活用した」と回答した割合 目標(R7) 現状(R4) 小学校 66% 小学校 80% 中学校 56% 中学校 90%

(8)

子どもの心を育てる教 育を大切にします

「人の役に立つ人間になりたい」

こぶつ元里土化の刮口		
現状(R4)	目標(R7)	
小学校 70.6%	小学校 85%	
中学校 67.4%	中学校 80%	

たくましく健康な子どもを市全体で育てます

「全国体力・運動能力調査の体力テストの合計点 (全国との比較)」

現状(R4)		目標(R7)
小5男子52.4(全国比	+0.1)	運動意欲の向上
小5女子54.2(全国比	-0.1)	小学生•中学生
中2男子40.5(全国比	-0.5)	の男女とも全国
中2女子47.0(全国比	-0.4)	合計を上回る





個別の支援が必要な子 ともを応援します

個別の指導計画の活用状況

現状(R4)	目標(R7)
【参考】 R3 年	校内で共有
度引継に活用	90%以上
した割合	(月1回以上
100%	の活用)

(11)

一人一人が良さを発揮でき る学校づくりをします

小学校における教科担任制教科 の割合

現状(R4)	目標(R7)
市内小学校5 校の中高学年 の一部教科で 実施	小学校中高学 年の3教科以 上で教科担任 制

(12)

安心・安全・快適な学校 環境づくりを進めます

「学校施設が安心・安全・快適で ある」児童生徒の割合

現状(R4)	目標(R7)
小学校 90%	小学校 90%
中学校 90%	中学校 90%

地域とともにある学校づ くりを進めます

コミュニティ・スクールを活用した

現状(R4)	目標(R7)
市内中学校1	コミュニティ・スクールの活
校をモデル校	用と地域学校協働
として設置	本部との連携

生涯にわたって 学び続ける市

民を応援する

サンライブでいろいろな ことが学べるようにします

牛涯学習講座を受講した人の数 現状(R4) 月標(R7) 3,000人 1.440 人



(15)

市民が発信する生涯学習活 動を応援します

生涯学習活動を行っている団体

V) 9A		
現状(R4)	目標(R7)	
生涯学習活動	生涯学習活動	
登録団体	登録団体	
52団体	70団体	



市民がいろいろなスポーツ に親しめるようにします

総合型地域スポーツクラブで活 動した延べ人数

現状(R4)	目標(R7)
35,959 人	58,000人



(17)

みよしの歴史や文化を広く 市民に発信します

みよし市の歴史に関心のある市 民の割合

玩狄(N4)	日信(N/)
有数の陶器産	有数の陶器産
地であったこ	地であったこ
とを知ってい	とを知ってい
る34%	る60%

読書好きな市民が増えるよう な環境づくりをします

「本を読むことが好きである」児 童生徒・市民の割合

l	現状	R(R4)	目標	(R7)	
l	小•中学生 73%		小•中学生 85%		
l	市民	69%	市民	80%	
ш					





Ⅲ 「ふる さとみよ し」を創る 市民を育 てる

みよしのことが大好きにな る学習をします

「みよしのことが好きである」 児童生徒の割合

現状(R4)	目標(R7)
小学生 93%	小学生 95%
中学生 86%	中学生 90%



地域の教育力を集め学校づ くりと地域づくりを支えます

地域コーディネーターを活用し た取組

- 4A NILL	
現状(R4)	目標(R7)
ボランティア登録数 61名 各中学校区にお いて、地域コー	各小中学校 に配置
ディネーターの 候補者の検討	



